

2008年 24号



こうじん

題字 理事長 北川 宏

発行元
医療法人社団 宏仁会小川病院
〒355-0317 埼玉県比企郡小川町原川205
電話 0493-73-2750 FAX 0493-72-5192
発行者
理事長 北川 宏
発行日
平成20年12月20日



旭山動物園にて
金子智晴撮影 2008.11.

目次

第13回宏仁会職員合同勉強会	1 ~ 2
PSG検査結果からみた睡眠障害について	3 ~ 4
吉田哲院長退任あいさつ	5
透析室災害時における緊急避難訓練	6
第31回スリーデーマーチ参加	7
友の会 秋旅行	8 ~ 9
平成20年度を振り返って	10
平成21年度の主な事業計画	11
人事往来・編集後記	11

第13回 宏仁会職員合同勉強会

●日 時：平成20年10月5日(日曜日)

開会：午前9時15分・閉会：午前11時45分

●会 場：国立女性教育会館 研修棟大会議室

幹事施設：宏仁会小川病院

司 会：新井洋一、細川康祐

幹事挨拶 宏仁会小川病院院長 吉 田 哲

第Ⅰ部 午前9時20分～10時30分

座 長：宏仁会小川病院副院長 小 林 竜 也

一般演題

1.「薬の基礎知識」

宏仁会小川病院薬剤師 渡 辺 敏 久

2.「褥瘡について」

宏仁会小川病院病棟 大 木 和 美

3.「HCV講演会に参加して…」

東松山宏仁クリニック 岩 澤 千鶴子

4.「後期高齢者医療制度について」

宏仁会小川病院医療事務 飯 塚 明 子

5.「フットケアの問題点と今後の課題」

宏仁会小川病院透析室 入野田 智 子

～～～～～ 休憩 ～～～～～

第Ⅱ部 午前10時40分～11時30分

座 長：東松山宏仁クリニック院長 石 井 栄

リスクマネジメント部会報告

「現状報告と対策」

リスクマネジメント部会長 荒 井 保 子
宏仁会小川病院透析

演題

「AEDと心肺蘇生」

宏仁会高坂醫院院長 山 田 裕 一



総 評 午前11時30分～11時45分

医療法人社団
宏仁会小川病院理事長 北 川 宏



宏仁会3施設職員合同勉強会が、10月5日(日) 国立女性会館に於いて開催されました。小川病院、吉田院長の開会挨拶に始まり、第1部では小川病院、小林副院長を座長に事務・薬局部門を加え5つの演題が発表されました。休憩をはさんでの第2部は東松山宏仁クリニック、石井院長が座長となり、始めにリスクマネジメント部会より報告がありました。続いて高坂醫院、山田院長の「AEDと心肺蘇生」と題した講演がありました。医療法改正による後期高齢者の諸問題、コメディカルを含めた安心・安全な医療の提供が出来ているか等、考えさせられることも多々ありました。山田院長の講演は先生の体験や身近な話題を盛り込んだ内容のもので判り易く聞くことができ、普段の生活にもすぐに役立つものと思いました。

北川理事長の講評はいつもながら発表者一人一人に語りかけるような口調で締めくくられ、2年ぶりの3施設職員合同勉強会も無事に終了となりました。



吉田院長



6名の発表者



勉強会風景



終夜睡眠ポリグラフィー(PSG)検査結果からみた睡眠障害について

宏仁会小川病院 吉田 哲、馬場 由希子、小山 邦子

平成19年度一年間に当院で行なわれたPSG検査結果をまとめ、最近注目される疾患であるムズムズ脚症候群 (RLS) および典型的な情動脱力発作を伴うナルコレプシーについて、その疾患の特徴を述べたい。

1. PSG検査についての説明

検査当日夜、睡眠に入る前、睡眠中に生じる色々な生体反応を捉えるために、多数のセンサーを身につける(図1)。脳波・目の動き・あごの筋電図をとることにより睡眠のリズムや睡眠の深さなどを知る。鼻・口呼吸センサーや胸部・腹部の呼吸センサーで呼吸運動の停止を知る。また、経皮的に血中酸素飽和度を調べ、睡眠中の酸素欠乏(酸欠)の状態を把握する。さらに下肢の筋電図から、下肢筋肉のピクツキ(すなわち周期性四肢異常運動、PLMS)の発生状況を知ることができる。このPSG検査から得られる情報は、睡眠時無呼吸・低呼吸症候群(OSAHS)、RLS、PLMS、ナルコレプシーなどの確定診断や治療効果の判定に非常に役立つものである。

2. 過去一年間に当院で行なわれたPSG検査結果および臨床症状からみた疾患頻度

一年間に、128回のPSG検査が行なわれた。OSAHS 63例で全体の53%と一番多い。ついで、PLMSを伴ったムズムズ脚症候群(RLS)、ナルコレプシーと続く。その他の群には、各種不眠症や単純イビキ症等が含まれる(図2)。

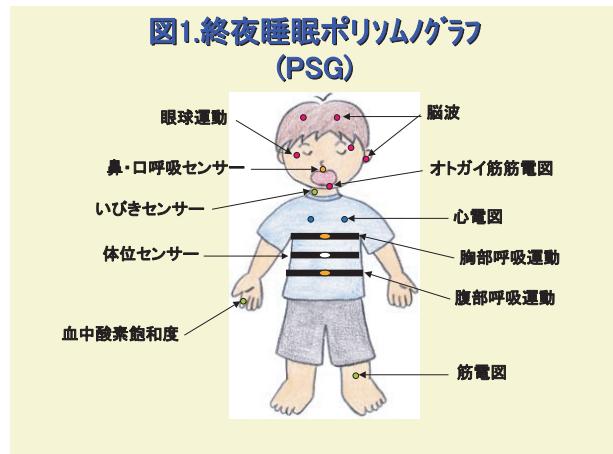


図1:PSG検査

図2.過去一年間に当院で行われたPSG検査結果

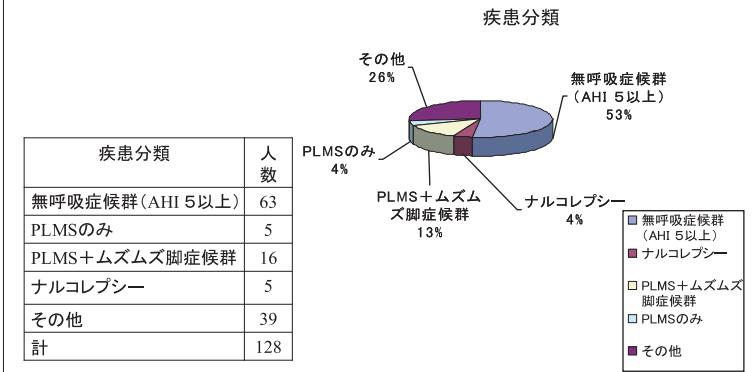


図2:過去1年間のPSG結果



3. ムズムズ脚症候群 (RLS)

RLSの特徴は、表1に示すように、四肢、特に下肢に虫が這うような、表現しがたい極めて不愉快な感じがして、下肢を動かしたい強い欲求が、夕方から夜間、安静に伴って生じ、あるいは増悪するため睡眠の障害となる。これらの不快感は運動によって改善する。またこの疾患には睡眠中に周期性四肢異常運動 (PLMS) を伴うことが多い（約80～90%）。

RLSは、原発性と2次性とに分類され、2次性には鉄欠乏患者、妊娠末期の妊婦、透析患者等に合併しやすい。一般では3%程度であるが透析患者では30%にも合併症としてみられると報告されている。治療の面からは、透析患者に合併するRLSの治療は難渋することが多いが、他のRLSのそれは比較的容易である。

4. ナルコレプシー

ナルコレプシーは、過眠症の一つである。過眠症の原因疾患には、表2に示すように、ナルコレプシー以外にも多数ある。ここでは、典型的な情動脱力発作を伴うナルコレプシーの特徴を述べたい。この疾患の特徴は、日中の耐え難い眠気と居眠りの繰り返しであり、居眠りは、通常10分から20分間位で、覚醒後すっきりする。また強い情動に伴って、全身あるいは身体の一部の筋緊張低下あるいは消失が2、3秒間生じる。さらにこの疾患には、入眠時幻覚、睡眠麻痺（金縛り）がみられることがある（表3）。本症は、人口600人に1人、日本全体で約20万人いると考えられている。その殆どが放置されているといわれる。昨年（平成19年）4月より、日中の眠気を抑える薬として、モディオダール[®]が使用可能となっている。一人でも多くの患者が、耐え難い眠気から開放され、質の良い日常生活が可能となるよう医療環境を整えたいものである。同時に、一般の方々の本疾患に対する理解も強く望まれるところである。

- 参考文献：① ムズムズ脚症候群の特徴
宮本雅之 日医雑誌137(7) : 1455,2008
② 過眠症状を来たす原因となる病態や疾患
吉田祥他 日医雑誌137(7) : 1431,2008
③ 情動脱力発作を伴うナルコレプシーの特徴
本田 真 睡眠医療2(2) : 152,2008

表1.ムズムズ脚症候群の診断

- (1) 脚を動かしたくてたまらない衝動感と不快感
- (2) 休んでいたり、じっとしているときに悪化
- (3) 脚の運動により軽減ないし消失
- (4) 夕方から夜に出現ないし悪化

表1：ムズムズ脚症候群の特徴

表2.過眠症状を来たす原因となる病態や疾患

- 1.過眠を來すさまざまな要因
 - 睡眠不足の問題 瞬睡不足症候群を含む
 - 薬剤性 眠気を生じる薬剤、不眠を生じる薬剤
 - 身体疾患、精神疾患によるもの
 - あつた睡眠衛生の問題
- 2.睡眠関連呼吸障害
 - 開塞性睡眠時無呼吸症候群など
- 3.中枢性過眠症（認識機能に何らかの障害があるとおそれられる過眠症）
 - 情動脱力発作を伴うナルコレプシー
 - 情動脱力発作を伴わないナルコレフシー
 - 特発性過眠症・長時間睡眠を伴うもの
 - 特発性過眠症・長時間睡眠を伴わないもの
 - その他
- 4.その他の過眠を來す原因となる疾患
 - むずむず脚症候群
 - 周期性四肢運動障害
 - 極度リスム睡眠障害（睡眠相後退症候群）
 - 長時間睡眠者
 - その他

表2：過眠症状を来たす原因となる病態や疾患

表3.ナルコレプシーの診断基準
(ICSD-2)

情動脱力発作を伴うナルコレプシー

- A. 少なくとも3ヶ月以上、ほぼ毎日生じる日中の過剰な眠気を訴える。
- B. 明確な情動脱力発作の既往がある。
- C. [可能な限り以下の確認を行うことが望ましい]終夜睡眠ポリグラフ(PSG)とその翌日の反復睡眠潜時検査 (MSLT)を行った場合、平均睡眠潜時は8分以下かつ2回以上の入眠時REM睡眠期(SOREMP)が観察される。あるいは脳髄液中のオレキシンA濃度を測定した場合、110pg/ml以下である。
- D. 過眠症状が他の睡眠障害や身体的、神経学的障害、精神障害、治療薬や依存性物質使用によっては説明できない。

表3：ナルコレプシーの特徴

院長退任のごあいさつ

宏仁会小川病院院長 吉田 哲

今年12月31日付けをもちまして宏仁会小川病院院長を退任することとなりました。2001年1月から9年間大過なく院長職を勤めることができましたのは皆さんからのご支援・ご協力によるものと心から感謝致します。

「病院を利用される患者様・そのご家族様に安心して医療を受けていただき」、また「職員自らが仕事や職場に対し自信と誇りを持つことができるような専門病院を作ろう」と、微力ながら院長として尽力してきたつもりです。また、就任当初に睡眠障害医療センターを立ち上げ、今ではそれなりに地域の皆さまのお役に立っているものと自負しています。

院長の後任に、小林副院長が昇任します。小林先生は、出身大学である埼玉医大から強力なバックアップを受け、あふれんばかりの若さと行動力をもって当院を益々発展させるものと信じます。山田・石井両先生はじめ病院職員スタッフが温かい心を持って新院長を盛り上げてほしいと思います。私も、可能な限りサポートしたいと思います。

私は、21年1月より、病院顧問という役と睡眠障害医療センター長としてひき続き外来や入院患者さんの診療に関わることになっておりますので今後とも宜しくお願ひ致します。



透析室災害時における緊急避難訓練

東松山宏仁クリニック

透析室 高橋 明男

日本における数々の自然災害の歴史は、現代においても語り継がれ又、私達が生活しているこの大地は活断層が複雑に入り組み地震の巣とも呼ばれております。甚大な被害を出した関東大震災規模の地震がいつ発生してもおかしくないと、専門学者が警告を投げ掛けています。

そんな中、災害意識の高まりと共に当院においても技士会議を中心に、災害時に備えるべく準備をしてまいりました。

今回、宏仁会小川病院、宏仁会高坂醫院、東松山宏仁クリニック、三施設の透析室スタッフ、患者様全員を対象とした緊急避難訓練を実施致しました。事前に災害対策マニュアルを患者様に配布（過去に作成されたマニュアルを再発行）いち早く避難できる体制を考慮し、最悪の状況（火災）を想定し離断するものと致しました。

東松山宏仁クリニックでは、平成20年10月24日（金）、25日（土）、両日にかけて実施いたしました。

想定：1階、機械室より出火。

緊急避難訓練参加者

避難経路：正面階段から正面玄関へ（避難誘導路の確保、要介助者の確認、担送、護送者の確認）

A : 29名（7名不参加）
B・C : 33名（3名不参加）

透析終了時より一斉に（想定）離断、避難開始。

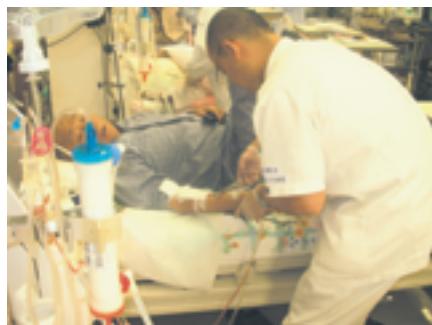
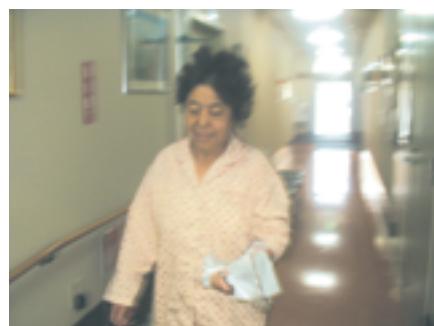
D : 24名（10名不参加）
E : 13名（5名不参加）

A,B,C,D,E、5班それぞれの患者様に対して事前説明を行い実施。

以上のように終了致しました。

尚、参加されなかった患者さまにも説明をして手技までは、行っております。

自然災害、人災等、避けたくても避けられない物もあると思います。今後も、災害が起きないことを祈りつつも災害時に対して常に配慮し、緊急時の対処に心掛けておかなければならぬと考えております。





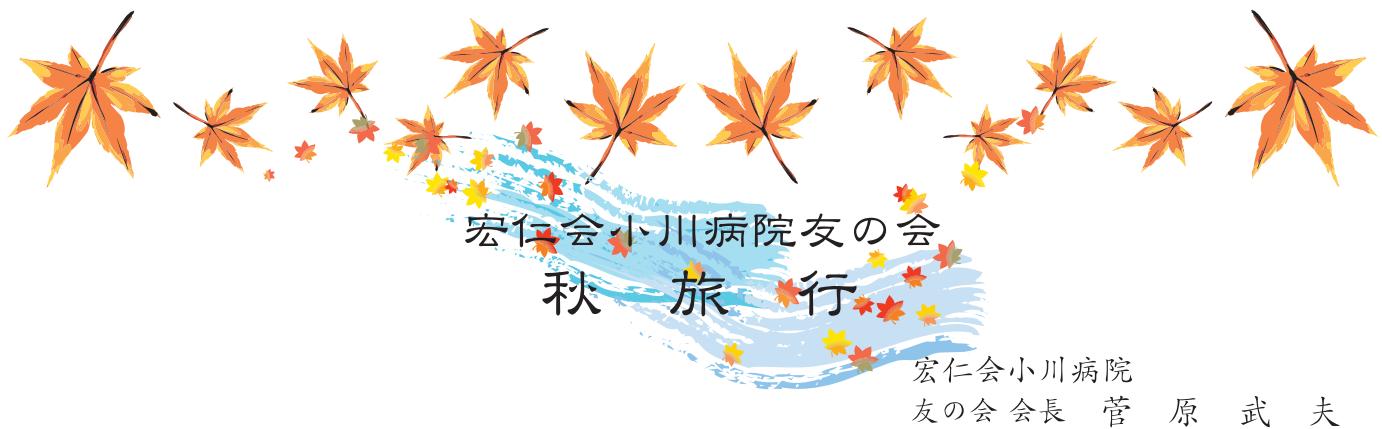
第31回スリーデーマーチ参加

平成20年11月2日



初めて参加する人も常連さんも、老いも若きも、それぞれコースは違っても、澄み渡った秋の空気を感じながら歩きます。行きはよいよい、帰りはくたくた。時には車椅子のお世話になったりも…それでもみんなで歩くのは楽しいものです。いつもの道も何だか新鮮に見えたりするから不思議です。今年で7回目の参加になり、当初、歩こう会の目標だった「スリーデーマーチに参加する」はもう恒例行事になりつつあります。





今年の小川病院、秋旅行のメインは茨城・袋田の滝です。山々が近づくにつれ、“迫力ある滝と紅葉を見ることができる”と期待で胸は膨らみます。

新しくなった観瀑台から眺める滝は紅葉もすばらしく、日本三名瀑の名に恥じないものでした。昼食の「四度の滝御膳」も豪華で美味しかったです。

うす曇りの天候ではありましたが、雨が落ちてくることもなく、無事に家路に着くことができました。スタッフはじめ、皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。





東松山宏仁クリニック友の会では恒例の秋の日帰り旅行を去る10月26日（日）に行いました。本年度は茨城県の日立・那珂方面へ行つてきました。

行きのバスの中では車のナンバーあてクイズやじゃんけんゲームなどで景品をめぐって楽しくすごし、途中に寄った笠間稻荷では本殿の参拝や菊花展などを見学しました。

お昼は那珂湊でお寿司をいただき、海の幸のお土産を大量に買い込んで、今回の旅行のメインである国営ひたち海浜公園へ向かいました。公園内ではシーサイドレインという連結式のバスで移動し、満開のコスモス畑を見学し、童心に返つて観覧車などにも乗りました。今回も楽しく過ごすことができました。最後に東松山宏仁クリニック様をはじめ、たくさんの方々にご協力をいただきましたことを心よりお礼申し上げます。どうもありがとうございました。



平成20年度を振り返って

3月 第9回職員総会、職員歓送迎会開催



第1部では、平成20年度年次報告があり、その中で主要スタッフ等の人事異動が発表されました。

第2部では、澤田師長の「VRE保菌者・感染性下痢症の対策について」の講演と吉田院長の「院内感染対策マニュアル等の作成と諸規定改定について」の報告がありました。

第3部では、新入職者21名の紹介と定年退職になる佐藤幸子さん、斎藤須美子さんの歓送迎会が行われました。

9月 第8回 3施設合同患者研修会・公開市民講座

午前の部では、宏仁会小川病院、菅原武夫様による永年表彰者挨拶があり続いて宏仁会高坂醫院、小川康子様による患者様代表挨拶がありました。北川理事長を座長とするパネルディスカッションでは宏仁会3施設院長と新たに宏仁会小川病院副院长に就任された小林竜也先生を含め4名による各専門分野での話とそれに関連した質疑応答があり、大いに有意義な時間を過ごしました。



10月 第13回 宏仁会3施設職員合同勉強会

5題の一般演題とリスクマネジメント部会から「現状報告と対策」の発表、宏仁会高坂醫院山田裕一院長による「AEDと心肺蘇生」の講演がありました。



平成21年度の主な事業計画案

宏仁会3施設の主要な事業計画を情報誌「こうじん」をお借りしてお知らせいたします。

- 3月21日(土)…………… 第10回職員総会・職員歓送迎会開催予定
- 4月10日～12日(金～日) … 第106回日本内科学会開催（東京）
- 5月 1日(金)…………… 東松山 創立記念写真撮影実施
東松山宏仁クリニック（第14回）：平成7年5月1日開院
- 6月3日～5日(水～金) …… 第52回日本腎臓学会開催（横浜）
- 6月5日～7日(金～日) …… 第54回日本透析医学会開催（横浜）
- 7月中旬 ……………… 第5回宏仁会納涼祭開催予定
- 9月 6日(日)…………… 第9回3施設合同患者研修会・公開市民講座開催予定
- 10月 4日(日)…………… 第14回宏仁会3施設職員合同勉強会開催予定
- 10月15日(木)…………… 高坂 創立記念写真撮影実施
宏仁会高坂醫院（第2回）：平成19年10月15日開院
- 10月25日～26日(日～月) … 第34回日本睡眠学会開催（大阪）
- 12月 1日(火)…………… 小川 創立記念写真撮影実施
宏仁会小川病院（第28回）：昭和56年12月2日開院
- 12月19日(第3土) ………… 平成21年度忘年会開催予定

編集後記



今年も残り少なくなりました。

経済の低迷や景気の悪化、社会不安などのニュースが飛び交う中、久しぶりの日本人のノーベル賞受賞やママさん宇宙飛行士誕生の話題は私たちに夢や希望を与え、改めて継続することの大切さを教えてくれました。

宏仁会小川病院では吉田哲院長が本年をもって院長を退任されます。9年間大所帯の舵取り有難うございました。

新しい年が皆様にとって健康で良い年になりますように。（！）

